

おめでた・おくやみ
7月16日～8月15日
(敬称略)

出生		死亡	
三浦匡恭(義章・大ケロー)	黒澤幸子(73・赤浜三)	7/19	
三浦ひかり(卓也・中川原)	中村勇藏(71・浪板)	7/20	
金崎威虎(公威・前段)	小松京子(68・和野)	7/20	
岩間偉睦(喬平・小枕)	北田テイ子(74・吉里吉里三)	7/22	
小林大祐(拳人・大ケロー)	古崎務(56・白沢)	7/23	
山崎里穂(健志・桜木町)	古館静恵(94・赤浜三)	7/18	
佐々木航(英利・上町)	佐々木鐵郎(89・沢山)	7/27	
	高清水武司(82・白沢)	7/29	
	佐藤キヨシ(94・大ケロー)	7/31	
	藤川實(80・浪板)	8/1	
	藤原チエ(93・一の渡)	8/5	
	倉田誠司(67・大ケロー)	8/8	

※大槌町役場に届出を提出した方で、広報掲載を希望した方のみ掲載しております。

測定結果

▶町内各地の放射線量について

8月22日に町内11カ所で放射線量を測定した結果、国の除染基準(0.23毎時マイクロシーベルト)を超える地点はありませんでした。平均値は0.064毎時マイクロシーベルトでした。

☎ 町民課 環境生活班 Tel 0193-42-8713

▶最終処分場放流水の水質について

8月7日に採水した、一般廃棄物最終処分場放流水の水質分析結果と放射性物質濃度測定結果について、基準値

を超える項目はありませんでした。
※詳細は町ホームページをご覧ください。
☎ リサイクルセンター Tel 0193-42-7570

お知らせ

雇用確保の助成金申請受け付けます

岩手県では、沿岸12市町村に所在し、国または自治体の補助金・融資事業等を活用している事業所が求職者を雇用した場合、1人当たり3年間で最大120万円を助成します。

また、雇入れに先立って住宅支援の導入等を行った場合、1年間で最大240万円を助成します。

■申請期間 令和元年9月2日(月)～令和2年1月31日(金)まで

■申請・問い合わせ先

岩手県事業復興型雇用創出助成金事務センター (Tel 019-601-5263) へ。

9月9日(月)は「救急の日」です

9月9日(救急の日)を含む1週間(9月8日[日]から9月14日[土]まで)は「救急医療週間」です。応急手当の必要性和救急車の正しい利用法を理解していただく週間です。救急件数の増加とともに、「緊急性の低いもの」や「タクシー代わりに利用する」といった事例も増えており、一刻を争う傷病者の救命に影響を及ぼすことが心配されます。尊い命を救うため、救急車の適正な利用にご協力をお願いいたします。

☎ 大槌消防署 救急係
Tel 0193-42-3121

総務省 統一QR「JPQR」普及事業 実施中です

現金を使わずに買い物ができるスマホ決済をご存じですか?現在のスマホ決済は、各社がばらばらに参入し、消費者から使いにくいという声があります。今回、総務省が主導する形で、各社のQRコードをひとつにまとめた「JPQR」という統一コードを使えるようにする実証実験が、8月1日から岩手県で始まりました。1つのQRコードで最大7社の決済サービスがご利用いただけます。ぜひこの機会にスマホ決済をご利用ください!

■期間 令和元年8月1日から令和2年1月31日

☎ 岩手県商工労働観光部経営支援課
Tel 019-629-5545

3.11 あの日から未来へ



菅谷 義隆 さん

昭和23年9月13日～
平成23年3月11日
(享年62歳)
大槌町新町5

人生のあゆみ

昭和23年に、菅谷家の二男として、新町に生まれました。信仰心の強い家で、自宅の敷地内には鳥居とお稲荷様があり、9のつく日には油揚げと生卵をお供えしていました。大槌中学校卒業後、大槌高校の定時制で学びました。大槌町役場に入り、公用車の運転や、スクールバスの送迎などをしました。3人のお子さんを育てあげた義隆さんは、あやさんと出会い結婚しました。60歳を迎えた義隆さんは、45年間務めあげた役場を、震災の前年度に定年退職しました。

震災時の状況

妻のあやさんは、自宅から義隆さんの出掛け先に向かいました。すると、家に戻ってくる途中の義隆さんと会いました。あやさんは避難するつもりでしたが、義隆さんは「津波の高さは3メートル程度なので大丈夫だ」と言い、避難する様子はなく、何度訴えても、大丈夫の一点張りでした。そこであやさんは、先に江岸寺に行くことにし、義隆さんには後から来るようにと伝えました。あやさんが江岸寺に向かい歩いていると、誰かから「のんびり歩くな、走って逃げろ」との声かけがあり、高台の方から悲鳴が聞こえ始めました。急いで江岸寺を越えて山の中腹手前まで上がった時には、江岸寺も津波に呑み込まれていました。義隆さんは今も行方不明です。

ご遺族より

人を喜ばせるのが好きな人

趣味は音楽鑑賞で、クラシック、シャンソン、カン

トリーとジャンルは幅広く、とりわけ、ジャズが大好きでした。なじみのジャズ喫茶「クイーン」でウイスキーを傾けながら、マスターと音楽談義に花を咲かせることが何よりの楽しみでした。震災の前夜もクイーンで、気の置けない仲間たちと楽しい時間を過ごしたそうです。

濃厚で穏やかで、人の喜ぶ顔を見るのが大好きでした。情に深く、映画「男はつらいよ」の泣けるシーンでは、毎回涙をぬぐっていました。同級会等の幹事を率先して引き受け、カメラ好きということもあり、飲食する暇もなく皆の写真を撮っては、後日配っていたそうです。料理も得意で結婚後もしばしば台所に立ち、息子と友人が集まると、自慢のカレーやペペロンチーノを振る舞っていました。

クイーンで出会いました

夫とは「クイーン」で出会いました。お互い再婚でした。私が不安で落ち込んでいた時に話を聞いてくれて、何度か会ううちに打ち解けていきました。心がほっとする人でした。ここにこ笑った顔が思い出されます。公用車の運転手を務めていましたので、交通ルールにはとても厳格でした。私が夫を乗せて運転すると、この区間は制限速度が何キロだからと、諭されることもあり。私の家事がしやすいように、風呂や台所等の水回りのリフォームもしてくれました。

伝えたいこと

「すーさんへ。一緒に過ごした時間は決して長くはないけれど、穏やかで幸せな時間でした。大事にしてください。ありがとうございます。感謝しています。安心して下さい。今は元気で暮らしているよ。やっと前を向けるようになりました。1日も早く帰ってきて下さい。待っています」

菅谷あやさん(妻)
(平成27年3月、28年10月)



バイシーのマスターを
はさんで菅谷夫婦

☎ 大槌町文化交流センター Tel 0193-27-5181

休日当番医のお知らせ [釜石医師会]

日程	当番医 / 所在地・電話番号
9/8(日)	道又内科小児科医院(内・呼内) 大槌町大槌 15-95-255 Tel 0193-42-2500
9/15(日)	小笠原内科クリニック(内) 釜石市上中島町 3-2-20 Tel 0193-25-2580
9/16(月)	釜石ファミリークリニック(内・脳外) 釜石市大渡町 3-15-26 Tel 0193-31-1616
9/22(日)	植田医院(内・小) 大槌町小鏡 23-23-1 Tel 0193-42-2130
9/23(月)	釜石整形外科クリニック(整外・リハ) 釜石市大渡町 3-15-26 Tel 0193-31-1881

休日当番歯科医のお知らせ [釜石歯科医師会]

日程	歯科医院 / 所在地・電話番号
9/8(日)	三浦歯科クリニック 釜石市平田 3-29-9 Tel 0193-55-6480
9/15(日)	瓦田歯科医院分院 釜石市小川町 1-2-2 Tel 0193-23-6275
9/22(日)	遠碓歯科医院 釜石市中妻町 3-6-28 Tel 0193-23-5478

日程	当番医 / 所在地・電話番号
9/29(日)	釜石しょうけいクリニック(内・消) 釜石市甲子町 10-268-1 Tel 0193-27-8571
10/6(日)	堀耳鼻咽喉科眼科医院(耳鼻咽・眼) 釜石市只越町 2-5-24 Tel 0193-22-1005

休日当番医は、専門的な治療ではなく応急処置が原則です。不要不急な休日の受診は避けましょう。適切な休日当番医の利用に御理解と御協力をお願いします。

※入院が必要な場合は、県立釜石病院又はせいてつ記念病院が対応します。

☎ 保健福祉課 子育て・健康推進班 Tel 0193-42-8715

一般葬から家族葬・社葬等ご要望に応じて承ります。

新町家族葬会館 新町通夜会館

博英典礼 仏壇・仏具・慶弔花環・葬儀一式・霊柩運送

TEL 0193-42-7617 FAX 42-3767

24時間年中無休